

「在職者セミナー」は、企業で働く方の
スキルアップ（技能向上）のための講習会です。
機械系、電子・情報系の各種メニューや
オーダーメイド研修をご用意しています。

令和7年度(2025年度)

在職者セミナー のご案内

セミナーコース一覧

	コース名	開催期間		定員
1	実践機械製図	9月4日(木)・9月5日(金)	2日間	10名
2	実践機械製図(図形理解編)	9月8日(月)・9月9日(火)	2日間	10名
3	機械製図CAD	9月10日(水)・9月11日(木)	2日間	10名
4	PLCプログラミング技術	8月7日(木)・8月8日(金)	2日間	4名
5	ものづくり分野におけるIoTとAIの最新動向と 今後の方向	9月3日(水)・9月4日(木)	2日間	10名
6	Pythonによる画像処理の基礎	11月13日(木)・11月14日(金)	2日間	10名
7	C言語の弱点克服 (初歩に続く個別要素の学び直し編)	9月3日(水)・9月4日(木)	2日間	10名
8	データサイエンスの基礎編	9月10日(水)・9月11日(木)	2日間	10名
9	半導体製造の概要	8月2日(土)・8月3日(日)	2日間	10名
10	カーブトレイサによる半導体素子の特性評価	9月3日(水)・9月4日(木)	2日間	4名



熊本県立技術短期大学校

kumamoto Prefectural College of Technology

セミナーコース詳細

コース番号	セミナー名	講習の目標（ねらい）・概要	主な講習内容	対象者	対象レベル	費用
1	実践機械製図	機械製図に係る規格（JIS）の理解と、第三角法から部品図・組立図の読み方、描き方について課題を通して習得する。	機械製図の読図に関する総合的かつ実践的な知識、技能について実習を通して習得する。 ◆図面の役割 ◆製図規格の確認 ◆製図立体モデルより2次元図面への効果的図示法 ◆加工を考慮した効果的寸法記入法 ◆部品図の作成	機械設計に携わる方で、初心者の方	初心者	3,600円
2	実践機械製図（図形理解編）	JIS規格の改正点を理解するとともに、組立図から構造や機能を理解することや部品図を作図することを通して習得する。	機械製図の組立図及び部品図の図形の類推等に関する総合的かつ実践的な知識、技能について実習を通して習得する。 ◆第三角法 ◆幾何公差 ◆製図事例と部品図の作成 ◆機械要素の製図法 ◆組立図の作成	機械設計に携わる方で、初心者の方	初心者	3,600円
3	機械製図CAD（3次元CAD）	機械設計に必要な3DCADの基本操作を学ぶ。3DCADを用いたモデリングの基本操作、簡単な部品設計の実習を通じて、実務に行かせるスキルを習得する。	◆画面操作、基本操作 ◆スケッチ作成、拘束 ◆フィーチャ化 ◆アセンブリ作業 ※使用ソフト：SOLIDWORKS2020	機械設計に携わる方で、初心者の方	初心者	3,600円
4	PLCプログラミング技術	PLC（三菱）を用いたプログラミング技術を習得する。PLCによるシーケンス制御をこれから始めたい初学者向け。	◆シーケンス制御の基礎知識 ◆PLCのプログラミングの基礎 ◆各種負荷装置のシーケンス制御	PLCによるシーケンス制御についての基礎知識の習得を目指す方	初心者	3,600円
5	ものづくり分野におけるIoTとAIの最新動向と今後の方向	ものづくり分野で利用されているIoTの動向を数例紹介し、その利用技術の解説を行う。また近年急速に利用が広がっているAI分野についての最新の動向と今後の発展について解説を行う。	◆IoTの活用事例紹介 ◆AIの動向 ◆生成AIの特徴と弱点 ◆AIによる画像処理、画像解析体験	AIについての知識はあまりなく、近年のAIの動向に興味のある方	初心者	3,600円
6	Pythonによる画像処理の基礎	Pythonと画像処理ライブラリであるOpenCVを使った画像処理の基礎を学ぶ。具体的には、アフィン変換、カラー画像処理、フィルタ処理、動画処理、オブジェクト検出などを学ぶ。	◆開発環境の準備 ◆静止画像の読み込み、書き込み ◆アフィン変換 ◆フィルタ ◆動画処理 ◆オブジェクト検出	Pythonの簡単なプログラムが読める方	初心者	3,600円
7	C言語の弱点克服（初歩に続く個別要素の学び直し編）	講師が提示する仕様に沿って、受講者がソフトウェアモジュールを自力でコーディングし、出来上がったソースコードを受講者全員でレビューしあい、自身の弱点を見つけて克服する。	◆仕様書の確認 ◆コーディング ◆CppUnitTestを用いた単体テスト ◆コードレビュー	業務を通じて、もしくは趣味でプログラミングを日常的に行っている方（仕様書を読み、ポインタなどを使ってC言語でコーディングできる知識が必要）	中～上級者	3,600円
8	データサイエンスの基礎編	統計、検定に用いる平均、標準偏差等の基礎的な統計量の意味を説明し、Excelを用いて計算する。またそれら統計量をどのように用いてデータ分析、検定を行うかを学ぶ。	◆Excelによる各種統計量の計算 ◆Excelを用いた2次元データ解析 ◆統計的仮説検定 ◆発展的統計解析	Excelファイルを操作できる方	初心者	3,600円
9	半導体製造の概要	直近の半導体プロセス、製造装置の理解を深める。他工程も知り、製造プロセス全体を再認識する。半導体の基礎を確認する。	◆半導体業界概要 ◆半導体製品の種類 ◆半導体製造工程 ◆産業の世界情勢 ◆最先端デバイスの紹介	半導体の種類、構造、動作原理、用途、さらに製造プロセス（前、後工程）および製造装置についての基礎を学びたい方	初心者	3,600円
10	カーブトレーサによる半導体素子の特性評価	ダイオードの順方向電圧、逆方向リーク電流、逆方向ブレイクダウン電圧などを測定する。カーブトレーサは、ラッチアップ現象などトランジスタの引き起こす異常動作の確認、過電流・過電圧領域の監視、デバイスの挙動と安定性の評価、回路設計の最適化に役立つ点について学ぶ。	カーブトレーサ（岩崎通信機製 CS-3000）を用いた実機での実習を通して半導体デバイスの特性測定を行います。 ◆ダイオードのV-Iカーブ ◆バイポーラトランジスタの出力特性 ◆MOSトランジスタの出力特性	半導体デバイスの評価に関心がある方	初心者	3,600円

セミナーお申込み方法

対象者

原則として、在職中であれば、どなたでも受講することができます。

申込み方法

- ◆ Google フォームにて申込みいただくようお願いします。
- ◆ 申込みは、セミナー開講日の 10 日前までをお願いします。
- ◆ 定員がありますので、予め、電話にてご確認ください。

なお、申込みは先着順で受け付け、定員に達した場合は原則として締め切ります。



Google フォーム

受講料

- ◆ 受講料は、「セミナーコース詳細」に記載のとおりです。開講初日の受付時間に現金でお支払いください。途中で受講を取りやめられた場合でも返金はいたしません。

その他

- ◆ 各コースとも、修了者には職業能力開発促進法に基づく修了証書を交付します。
(出席時間が当該コースの総訓練時間の 80% を満たしている場合)
- ◆ 各コースの受講にかかる詳細は、開講日の 1 週間ほど前にメールにてご連絡します。
- ◆ キャンセルする場合は、早めにご連絡ください。

オーダーメイド研修

貴社のご要望にあわせた研修日時・内容の
アレンジも可能です。詳細は本学 HP をご
覧ください。

こんな時に

- 講習を受けたいが、公開されているメニューコースの日程が合わない。
- 自社（業界など）の実情や目的にあった研修を実施したい。
- 担当者や機器・場所が不足して、自社では研修が行えない。 など

主な対応分野（他の分野でもご相談ください）

【機械関係】

切削・研削工学、工作機械、機械要素設計、機構、機械加工、CAD/CAM、油圧制御、電気・電子応用加工、機械加工計測、衝撃工学、機械構造物の健全性評価、機械振動、制御工学、機械設計、ロボット工学、空気圧回路、非破壊検査、ほか

【電子・情報関係】

マイコンシステム、マイコン制御、制御用ネットワーク、アナログ回路、デジタル回路、電子回路設計、半導体材料の評価、半導体工学、センサ工学、電磁気応用、高周波工学、情報通信、情報通信ソフトウェア、モバイルコンピューティング、情報工学、製膜技術、コンピュータ制御、シーケンス制御、プログラミング言語（Fortran、Cobol、C、VB、VBA、ほか）、データベース（設計、SQL、PL/SQL）、数値解析に関するアルゴリズム、光学、撮像工学、電気工学、画像処理、半導体設計、ほか

【その他】

管理技術（IE、QC、VE）、経営情報、ほか

- ◆ セミナーによっては、要件を満たせば「人材開発支援助成金」の対象となる場合があります。

技大メールマガジンのご案内

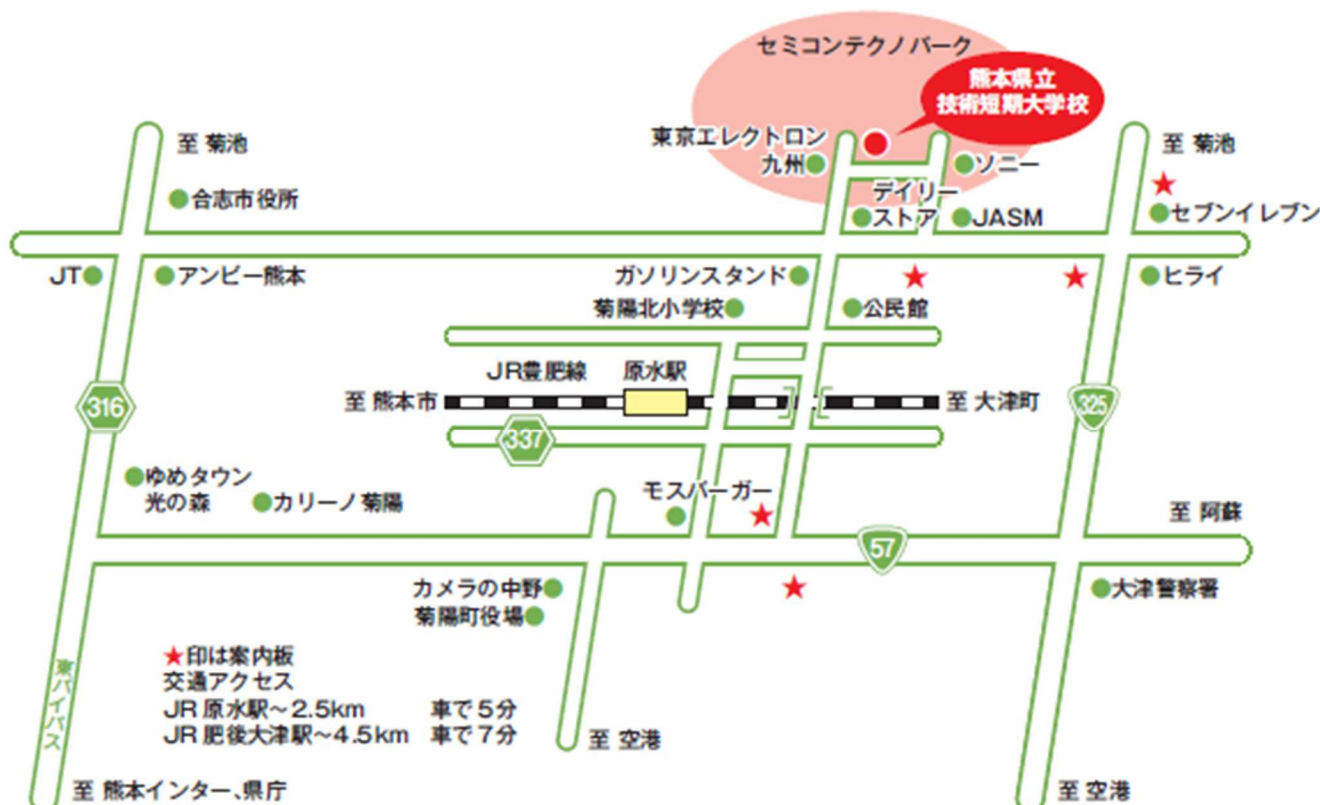
本学の在職者セミナーやイベントなど様々な情報をタイムリーにお届けします。
また、メールの返信により、本学のご質問やご意見などの送信も簡単にできます。
(メーリングリストではありませんので、返信が他の参加者に届くことはありません。)
登録の方法は、次の通りです。ご登録をお待ちしております。

- ◆登録するメールアドレス及びご担当者の会社名、職名、氏名をご記入（様式自由）
のうえ、本学宛て、メールにてお送りください。

記載例：	メールアドレス	yamada@XXX.co.jp
	会社名	XXX 株式会社
	職 名	技術部長
	氏 名	山田 太郎

※添付資料を送付する場合もありますので、携帯電話ではなく、パソコンのアドレスにて、ご登録ください。

※登録料は無料です。また、登録の取り消しも、随時、受け付けます。



お問い合わせ先

TEL : 096-232-9700

FAX : 096-232-9292

E-mail : kpct@kumamoto-pct.ac.jp

熊本県立技術短期大学校 [総務学生課]

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水 4455-1

<https://www.kumamoto-pct.ac.jp/>



ホームページ